

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆ナフサ調達難による食品容器・包装の変更、官民が情報交換会を開催

・農林水産省と経済産業省は食品製造や流通、小売りなどの業界団体との情報交換会の初回を開いた。食品包装や容器の原料となるナフサ(粗製ガソリン)の調達難でデザインを見直す動きが相次いでいることを踏まえ、状況を聞き取った。10団体弱から発言があり、価格の高騰や将来の資材調達への懸念を示す声があがったという。

#### ◆ドラッグストアを災害時の物資拠点に 経産省、全国6500店念頭

・経済産業省は災害時に備えて食料品や衛生用品を備蓄・供給する拠点に大手ドラッグストアのチェーン店を追加する方針。マツキヨココカラ&カンパニーやウエルシアホールディングスの約6500店舗を念頭におく。災害対策基本法に基づく「指定公共機関」への追加を検討。小売業に関する研究会で方針を示す。

#### ◆ホテル客室単価が最高値 春需要、中国客減少の陰で欧米客が支える

・国内ホテルの客室料金が4月に過去最高値をつけた。インバウンド(訪日外国人)の堅調な宿泊需要が続く中、中国政府による渡航自粛要請があった代わりに、高額ホテルに泊まることのできる欧米客がけん引した。日本のホテル需要期にも影響を与えている。欧米やオーストラリアの富裕層を中心に、訪日需要は強かった。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆日本製鉄、薄鋼板を再値上げ 7月出荷分から5%

・日本製鉄は一般流通(店売り)向けと2次加工メーカー向けの薄鋼板の価格を7月出荷分から引き上げる。5月出荷分からの値上げに続く再値上げ。中東の武力衝突に伴う原燃料などのコスト上昇に対応。値上げ幅は1トンあたり5000円(約5%)だった。前回の1万円の値上げと合わせ上げ幅は1万5000円になる。

#### ◆米国からのナフサ輸入5倍に 中東危機で調達シフト、相場は3割高

・中東情勢の悪化をうけ、石油化学製品の原料であるナフサ(粗製ガソリン)の調達先の米国シフトが鮮明。米国から日本への輸入量は5倍に増えた。一方、日本を取り巻くナフサ相場は3割上昇、様々な製品の値上げを通して企業や家計の負担をさらに高めそう。5月の米国から日本へのナフサ輸入量は27日時点で32万トンに達した。

#### ◆4月の建機出荷額、6カ月連続増 関税の反動で北米伸びる

・日本建設機械工業会は4月の建設機械出荷額が前年同月比3.1%増の2664億円だったと発表。増加は6カ月連続。北米市場は15.4%増。前年同月に関税影響で下がっていた反動が出た。輸出向けは6.0%増の2077億円で6カ月連続のプラスに。油圧ショベルが25.8%増の867億円、ミニショベルは8.6%増の335億円、建設用クレーンが62.8%増の89億円。

### 《 注目商品 》

#### ■アルミフレームの「乾太くん」専用収納ユニット

・アルメタックスは、ガス衣類乾燥機「乾太くん」の専用収納「ALCOLOLOランドリーユニット」を発売。「乾太くん」を中心に、作業カウンターや収納を自由に組み合わせるアルミフレームシステム。マットな質感で抗菌・抗ウイルス・脱臭機能を備えたファニチャーリノリウム天板を採用。



#### ■永大産業、カスタマイズ性を高めたデザインキッチン

・多彩な色柄や収納アイテム、デザイン性の高い設備機器のラインナップにより、カスタマイズ性を高めたフレームデザインキッチン。ワークトップとフレームの見付面を約20mmに揃えることで、ノイズレスなデザインを実現。キッチン下にワイドなオープン空間を確保。



#### ■アイリスオーヤマ、狭小向けに幅30cmのビルトイン食洗機

・ビルトイン食器洗い乾燥機「LiBish slim30(リビッシュ スリムサーティ)」を発売。都市部で住宅の狭小化が進んでいることなどを踏まえ、業界最小クラスとなる幅30cmを実現。従来は設置が難しかった住宅にも導入を可能にする。

